

平成25年度 ニシン漁獲物調査速報(5)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

2月21日に石狩湾漁業協同組合(厚田地区)の水揚げ物より標本を採集し、後志北部水産指導所と共同で生物測定を実施しましたので結果を報告します。石狩湾漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲(表1)

標本船の水揚げ銘柄は特オス、大オス、メス14~18入で、大オスとメス14-16入サイズの漁獲が最も多くなりました。測定結果より概算されるこの日の漁獲(標本船分)は139.1kg(412尾)でした。魚体の平均体重は337.6gでした。

2. メスの完熟率(表1)

測定した「メス」銘柄の標本すべてが産卵直前の状態でした。この標本船には産卵後個体(ヌケ)はありませんでした。

3. 年齢別尾叉長組成(図1)

尾叉長組成のモード(最頻値)は30cm台、年齢別には5年魚(2009年生まれ)が70%を占め、これまで同様に5年魚が主体となっていました。前報までと比べ、6年魚以上の割合が減り、4年魚の割合が増えてきました。高齢魚の産卵がほぼ終わり、漁獲対象は5年魚~4年魚主体となってきたようです。

表1 銘柄別ニシン漁獲・測定結果

銘柄	特オス	大オス	メス14-16入	メス17入	メス18入	合計
漁獲重量(標本船分)	11.29	39.68	38.47	22.43	27.25	139.1
漁獲尾数(標本船分)	30	119	105	68	90	412
測定尾数	15	17	15	17	18	82
測定尾数(精密)	15	17	15	17	18	82
平均尾叉長(mm)	308	303	309	301	296	303.1
平均体重(g)	376	333	366	330	303	337.6
雌の比率	-	-	1.00	1.00	1.00	-
完熟率*	-	-	1.00	1.00	1.00	-

*メス全体のうち産卵直前の卵を持つメスの比率

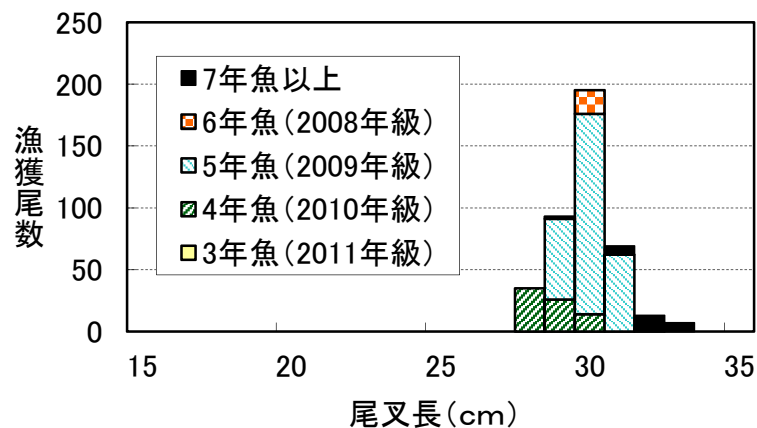


図1 2014年2月21日厚田地区 年齢別尾叉長組成